六ヶ所フュージョンエネルギー研究所で使用する電気

需給仕様書

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
六ヶ所フュージョンエネルギー研究所
管理部　工務課

１．件名

六ヶ所フュージョンエネルギー研究所で使用する電気

２．概要

(1) 需給概要　　六ヶ所フュージョンエネルギー研究所の中央受電所に電気を需給する。

(2) 需要場所　　国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（以下「QST」という。）
六ヶ所フュージョンエネルギー研究所
青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字表舘 2 番地 166

(3) 業種及び用途　　研究所　電灯需要及び動力需要

３．契約期間

自　令和 9 年 4 月 1 日　　0：00

至　令和 10 年 3 月 31 日　24：00

４．仕　様

(1) 供給電気方式、供給電圧（標準電圧）、計量電圧（標準電圧）、標準周波数及び受電方式

(ｱ) 供給電気方式　　交流 3 相 3 線式

(ｲ) 供給電圧（標準電圧）　60,000 V

(ｳ) 計量電圧（標準電圧）　60,000 V

(ｴ) 標準周波数　　50 Hz

(ｵ) 受電方式　　本線及び予備線
（予備電線路により供給する場合は、常時利用変電所から常時利用と同位の電圧を供給すること。）

(2) 契約電力及び予定使用電力量

(ｱ) 契約電力　常時電力　4,250 kW
予備電力　4,250 kW
（契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、計量器により計測された値が原則としてこれを超えないものとする。また、予備電力とは、常時供給設備等の補修、又は事故により生じた不足電力の補給にあてるため、常時供給変電所から予備電線路により常時供給電圧と同位の電圧で供給すること。）

(ｲ) 予定使用電力量　　16,487,000 kWh
（予定使用電力量の内訳は別紙－１のとおり。）

(3) 電力量等の検針

自動検針装置　　あり

電力会社の検針方法　　自動検針

計量器構成　　計器定数　　1,000 pulse/kWs
パルス定数　50,000 pulse/kWh

(4) 需給地点

需要場所にQSTが施設したガス絶縁開閉装置のブッシング端子と東北電力ネットワーク株式会社の架空引込線との接続点とする。

(5) 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ。

(6) 保安上の責任分界点

需給地点に同じ。

５．提出書類

(1) 特定電源割当証明書※　×1部

※供給電力に再生可能エネルギー由来電力が含まれる場合に限り、契約満了後に提出すること。

６．その他

(1) 力率は、契約期間中100%を保持する予定である。

(2) 非常用自家発電設備を有しており、構成は以下のとおり。ただし、非常用専用であり系統連系はしていない。

(ｱ) ディーゼル発電機、容量：300 kVA　×１台

(ｲ) ディーゼル発電機、容量：210 kVA　×１台

(3) 太陽光発電設備は有していない。

(4) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は、特に有していない。

(5) 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、東北管内のみなし小売電気事業者が定める特定規模需要標準供給条件による。なお、入札価格の算定に当たっては、力率は100%とし、燃料費調整額及び再生可能エネルギー発電促進賦課金は考慮しないこと。

(6) 本仕様書に記載されている事項及び記載のない事項について疑義が生じた場合は、QST担当者と協議の上、その決定に従うものとする。

以上

別紙ー1

令和9年4月～令和10年3月　月別予定使用電力量

六ヶ所フュージョンエネルギー研究所

月	契約電力（kW）	電気使用量（kWh）		
		夏季	その他季	合計
4月	4,250		1,328,000	1,328,000
5月	4,250		1,370,000	1,370,000
6月	4,250		1,471,000	1,471,000
7月	4,250	1,495,000		1,495,000
8月	4,250	1,456,000		1,456,000
9月	4,250	1,000,000		1,000,000
10月	4,250		1,214,000	1,214,000
11月	4,250		1,352,000	1,352,000
12月	4,250		1,437,000	1,437,000
1月	4,250		1,485,000	1,485,000
2月	4,250		1,408,000	1,408,000
3月	4,250		1,471,000	1,471,000
合計		3,951,000	12,536,000	16,487,000